

2学年通信

山形県立米沢興譲館高等学校
2学年
第12(通算49)号
2017(平成29).10.2(月)発行

創立記念式典

9月19日(火)本校は131周年の記念の日を迎えました。

創立記念日の由来は・・・

本校は、新たに制度化された中学校令に基づき、修業年限5年の県立米沢中学校として再出発した明治19年(西暦1886年)を創立の年としています。さらに、元禄十年(西暦1697年)の米沢藩学館まで遡れば、321年の年を数えることとなります。

西暦1776年、アメリカ合衆国独立宣言の年として歴史的に知られているこの年、安永5年に、第9代米沢藩主上杉治憲、鷹山公が学館を再興し、生涯の学問の師であった細井平洲先生が、「興譲館」と命名していた講堂で、初めて講義をされた9月19日を創立記念日と決めました。これが、本校創立記念日の由来です。

歴史は古く、連綿つきぬ興譲の流れを受けし我らなり。



今年度は、本校卒業生であり、1990年にSCS(Studio Chizuko Sendai)ミュージカル研究所を設立し、現在プロデューサーとして活躍しておられる廣瀬純氏より

「ふるさとが育むもの～創作ミュージカルづくりとその背景～」

の演題で講演していただきました。

その中で、廣瀬氏が創作や制作の仕事において実感されているサイクル

“生まれる・生きる・引き継ぐ”

に関するお話や、役者としても活躍されており、2013年に主演されたミュージカルにて

披露した、本人が作詞作曲された歌『常長の祈り』を講演の中で披露される場面もあり、生徒にとって将来へ向かう勇気や心構え、また、芸術に触れ感動を味わう事の出来た講演になりました。



自治会役員選挙

今年度の自治会役員選挙にて以下の生徒が選ばれました。

自治会長 2年1組 T・A君
応援団長 2年5組 W・K君
興譲祭実行委員長 2年2組 N・R君

学校をより良いものにしようと立ち会がり立候補した熱意・勇気は素晴らしく拍手を送りたいです。今後の人生で社会に大きく貢献していく人材であると逞しさを感じました。いよいよ、2年生が主役として活躍する時が来ました。

役員になった生徒だけでなく2年生全体が一丸となって皆の興譲館を作り上げてほしいと思います。大いに力を発揮し活発な自治会にしていきましょう。



2学年奉仕活動および芋煮会開催

10月5日(木)5～7校時に直江堤公園にて地域奉仕活動として清掃活動を行います。各クラスで場所の分担をしています。協力して清掃活動を行いましょう。

清掃活動後は、学年芋煮会を行います。各クラス調理班10名で準備します。一般的な芋煮用の具材を準備していますが、その他芋煮に入れたい具材等プラスして準備しても構いません。服装はジャージ。持ち物は軍手・ビニール袋・各自おにぎりや飲み物など・必要ならばレジャーシート等々です。志高く・気持ちよく奉仕活動を行い、おいしい芋煮を食べましょう。

雨が降れば、学校内の清掃・調理室での芋煮準備を予定していますが、清掃活動も芋煮会もやっぱり外でやりたいですね。晴れを祈りましょう。



進路講演会

9月11日(月)の放課後に『2017年国公立難関大学攻略ー世界を拓く柔軟性と多様な戦略を持つ難関大学ー』という題で山口和士先生の希望者向け進路講演会が行われました。2学年からは62名が希望し、大学進学の意味、難関大と呼ばれる大学に挑戦することの意味、自他の命を大切にすることなどを、時代の流れを見据えた上で、進学にどのような意義があり、具体的に何をすべきなのか、ご講演頂きました。下記は講演を聞いた生徒の感想です。



<講師略歴> 山口 和士 氏
 1956年山形県生まれ。
 教師、詩人、文芸評論家。
 公立高等学校での教育実践をもとに、筑波大学、青山学院大学等で大学の教職員に講演し、大学改革を提言。東京都公立高等学校進路指導研究会で8年前に講演し、公立高校復活の火をつけた人物としても知られている。
 北海道、東北、首都圏、中部・東海、北陸、近畿、中・四国、九州・沖縄と、全国の主要地区進路指導研究会での基調講演者として招聘され、活躍している。2008年まで2年間にわたり月刊『進路指導』(日本進路指導協会刊)に「高等学校進路指導Q&A」を連載。全国の高等学校進路指導担当者に広くその名を知られており、年間200校を超える高校や全国の都道府県教育委員会から講演のオファーがある。受験校、中間校、定時制と幅広い校種で優れた実践を行い、教育の本質を追求、体現してきた人物としても著名である。
 世界の教育事情にも精通し、日本の高等学校を広角な見地から分析・研究・実践し、新たな時代の進路指導の理論家・実践者としても注目を集めている。
 一昨年まで群馬県立高崎東高等学校校長を務め、現在は関東学院大学特任教授、日本進路指導推進協議会会長。

- ・私は今まで漠然と「学校」の難易度や特色だけで進路を考えていました。ですが、先生の話聞いて「人」で選ぶ視点や古くからの「歴史」というものも、重要な進路を決定する要素の一つであるのだと感じさせられました。また、ただ待っているだけでは世界は変わらなく、自分が意思を持った行動をすることによって変えていく必要があるのだと思いました。
- ・自分は難関大学のことをただ単に「入るのが難しい大学」とか「頭の良い秀才たちが集い合う所」という考えを持っていましたが、この講演で、難関大学は歴史があつて明治維新の頃から、日本の高等教育を担ってきたということや、学部・学科数・大学院の修士・博士数が多く、自分の研究したいことについて柔軟に対応してくれるという事が良く分かり、難関大学への強い意識・憧れを抱きました。
- ・今回の勇気のあるあふれた心にしみる言葉を聞き、諦めるのはまだ早いと感じました。まだまだ時間はあるので、最後まであがいてみて、最後の最後まで努力していきたいです。
- ・模試の判定が悪いとやっぱり自分は無理なのかなと思っていました。でも今回のお話を聞いて、本番でどれだけ点数をとれるのか、そのためには1・2年生の基礎基本をしっかり身につければ勝負できるという事を知りました。

平成29年度 10月行事予定

日	曜	時限	行	事	予	定	
1	日					マナーアップ運動	
2	月		学校安全の日	衣替え	いのちの講話	交通安全街頭指導	マラソン大会前健康相談 13:30~
3	火					SC 9:00~13:00	
4	水	6					
5	木	L	センター試験	100日前集会		【3年生】	
6	金		短45			職員会議	
7	土					生涯学習フェスティバル	
8	日						
9	月					【体育の日】	
10	火					月曜授業	
11	水	6				清掃強化週間	
12	木		マラソン大会			高志・挑戦者対象進路講話	
13	金					県高総文祭(庄内)	
14	土					県高校新人(前期)	
15	日						
16	月					SC 13:30~17:30	
17	火	6	水曜授業			FS⑤(8h)	
18	水		火曜授業	一斉退校日		高鍋高校交流(来校)	
19	木						
20	金						
21	土					科学の甲子園県大会	
22	日					川西、長井・白鷹地区対象学校説明会	
23	月					職員会議	
24	火						
25	水	6	避難訓練②			SC 9:00~13:00	
26	木	L					
27	金					高島地区対象学校説明会	
28	土						
29	日					南原地区文化祭 南陽地区対象学校説明会	
30	月						
31	火						